

## HRM 研究会要約

人々がネガティブな情報を伝えたがらないという傾向（MUM 効果）は、組織場面においても確認されている。このことの現実的な含意は、時に組織の存亡にかかわるような重要な情報であってもそれがネガティブであるという理由で組織内で伝達されないということである。さて、従来の MUM 効果の研究成果を概観すると、MUM 効果が生じる理由として、情報の伝え手が、自分がどう思われるかを懸念していることが重要であるように思われる。また、多くの研究で確認されている性差が生じる原因として、背後に昇進欲求の高低や昇進の可能性の有無があると推察される。このことは、男性の方が権力格差のある相手に対してより丁寧な言葉遣いをするという調査結果とも合致する。さらに、ネガティブな情報は伝えられにくいだけでなく、時に曖昧に伝えられる。このことは、組織の中でネガティブな情報の意味が受け手によって誤って解釈されることがあり得ることを示唆する。

吉川肇子  
(Toshiko KIKKAWA)